



日本産科婦人科学会 サステイナブル産婦人科医療体制確立委員会
拡大委員会テーマ3「各地域における現状・問題点」
令和4年4月16日(土)
於：東京コンベンションホール大ホール(ハイブリッド開催)

働き方改革に対する 長崎大学産婦人科の取り組み

長谷川ゆり、三浦清徳

長崎大学産婦人科

サステイナブル産婦人科医療体制確立委員会
拡大委員会テーマ3「各地域における現状・問題点」

演題名：働き方改革に対する長崎大学産婦人科の取り組み

この演題に関して開示すべきCOIはありません。

筆頭演者：長谷川ゆり

長崎大学産婦人科における働き方の見直し

R3ワークスタイルイノベーション：実施スケジュール

		1	2
	月	5月	6月
チーム（決定）			
①	産科婦人科 @病院		

※コ：コンサルタント、ダ：タ

2019年から2年
長崎大学ダイ
支援を得て
「株式会社ワ
産婦人科のコ
→産婦人科に

令和3年度
病院の働き方改革
シンポジウム

令和4年 2.5 土曜日
時間 10:00~12:00

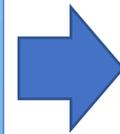
実施方法
オンライン形式

対象
学内教職員
医療関係者
一般市民

（スケジュール）
◎学長あいさつ
◎長崎大学全体の取組と成果発表
◎講演 片岡仁美氏
（岡山大学病院 ダイバーシティ推進センター 教授）
◎取組チームによる成果発表
・産科婦人科・麻酔科・小児科・糸魚川総合病院
◎病院長コメント

【主催】長崎大学ダイバーシティ推進センター
【共催】株式会社ワーク・ライフバランス、長崎県、長崎市

ダイバーシティ推進センター
TEL.095-819-2889 FAX.095-819-2159
mail: omoyai_staff@ml.nagasaki-u.ac.jp https://www.cdi.nagasaki-u.ac.jp/



産婦人科における
働き方改革 part2

長崎大学病院 産婦人科

8
最終報告会
2/5 (土)

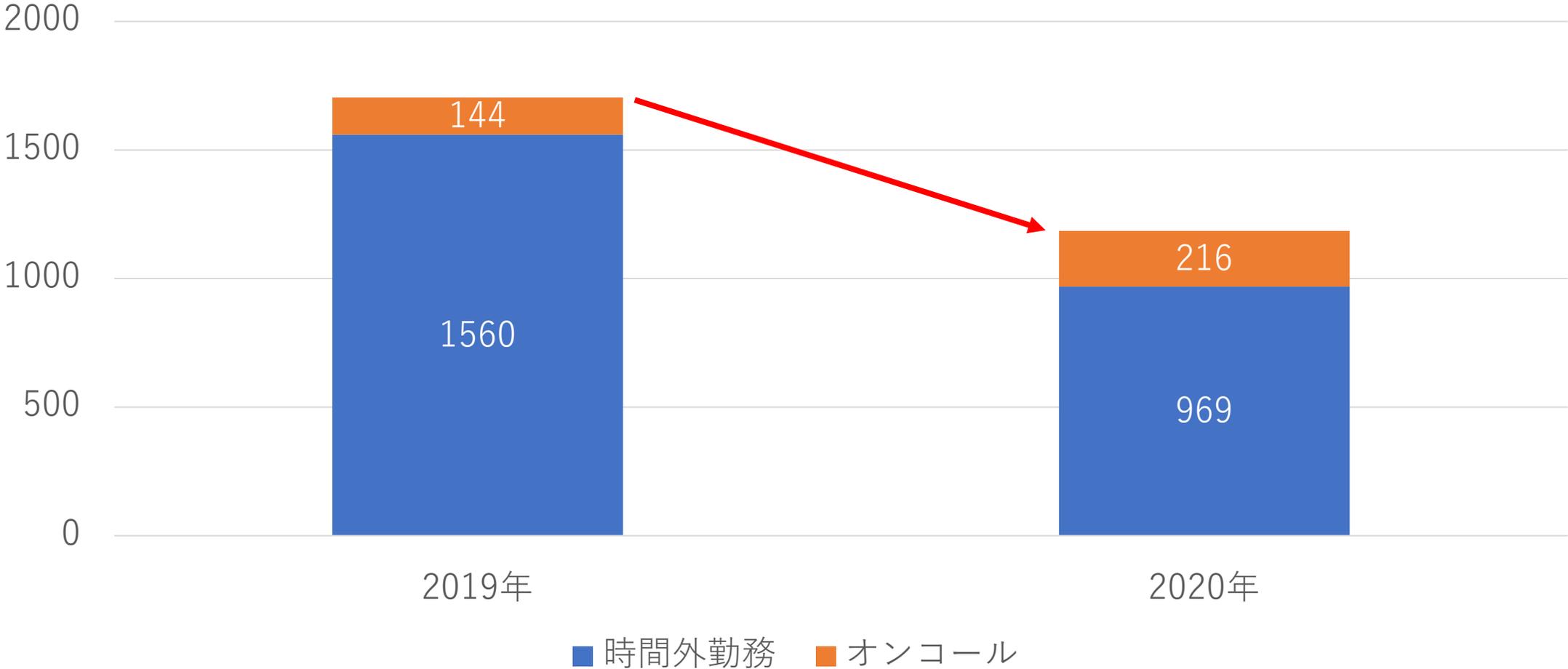
1. 当直明けの午後休暇
2. 時間外労働の短縮と収入の確保
(日勤帯の外勤を増やし、夜間の外勤(当直)はオンコールに変更)
3. MFICU当直医1名、産婦人科オンコール1名体制へ変更
4. カンファレンス、医局会、抄読会を勤務時間内に実施



令和3年度 病院の働き方改革シンポジウムで報告



長崎大学産婦人科での時間外勤務の推移(年間推定)





長崎県の産婦人科における働き方改革の課題 ～最新医療の導入と地域医療の安定化のために～

1. 機能的集約化
2. 人材確保
3. 自己研鑽(やりがい)

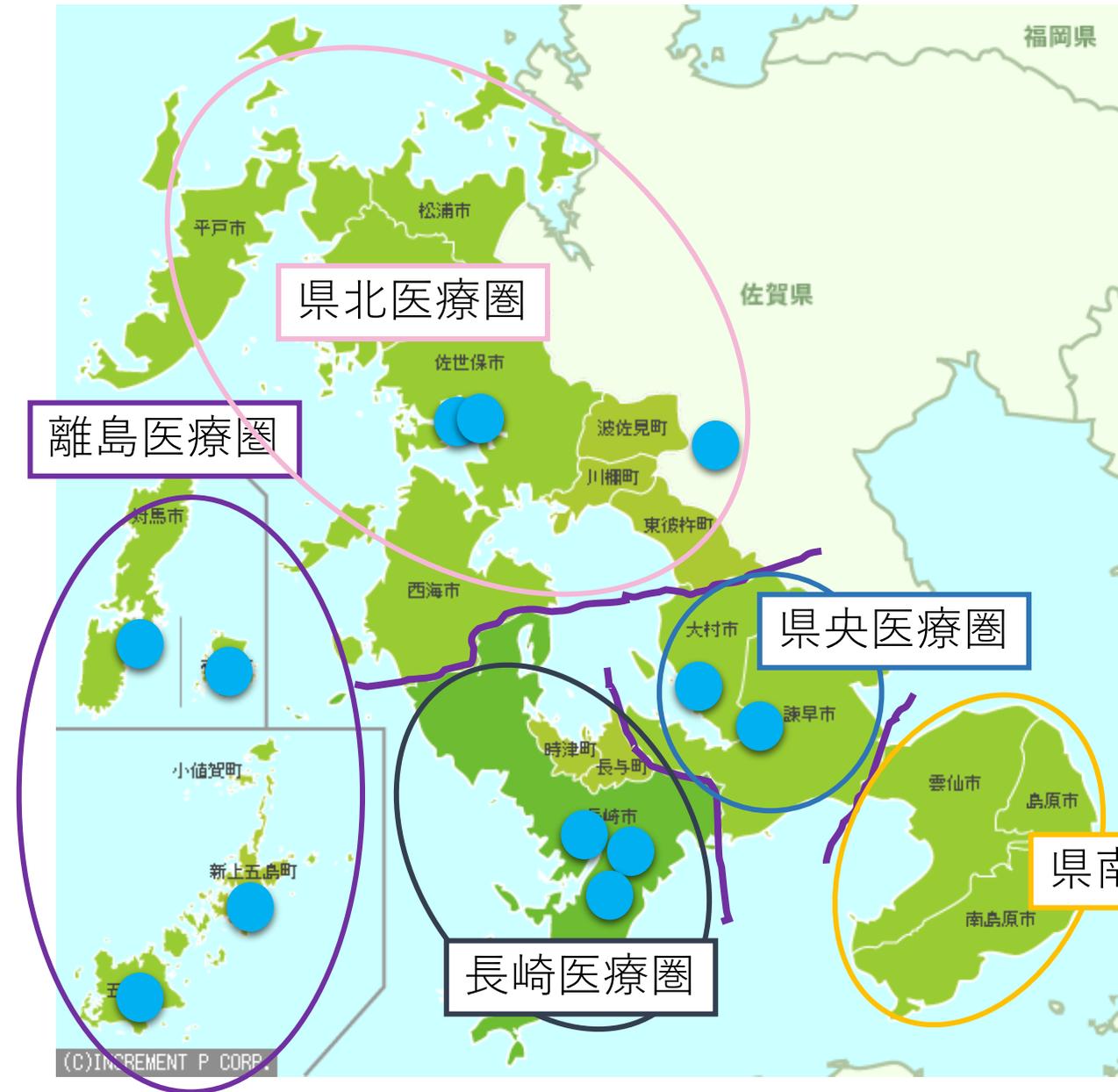


長崎県の産婦人科における働き方改革の課題 ～最新医療の導入と地域医療の安定化のために～

1. 機能的集約化
2. 人材確保
3. 自己研鑽(やりがい)

長崎県の医療圏

- 産婦人科における医療圏は長崎医療圏、県央医療圏、県南医療圏、県北医療圏、離島医療圏の5つに分かれる



長崎県の特徴1

有人離島が全国で最も多い(72島)

産婦人科のある離島(4島)

対馬：695km²、人口28,740人

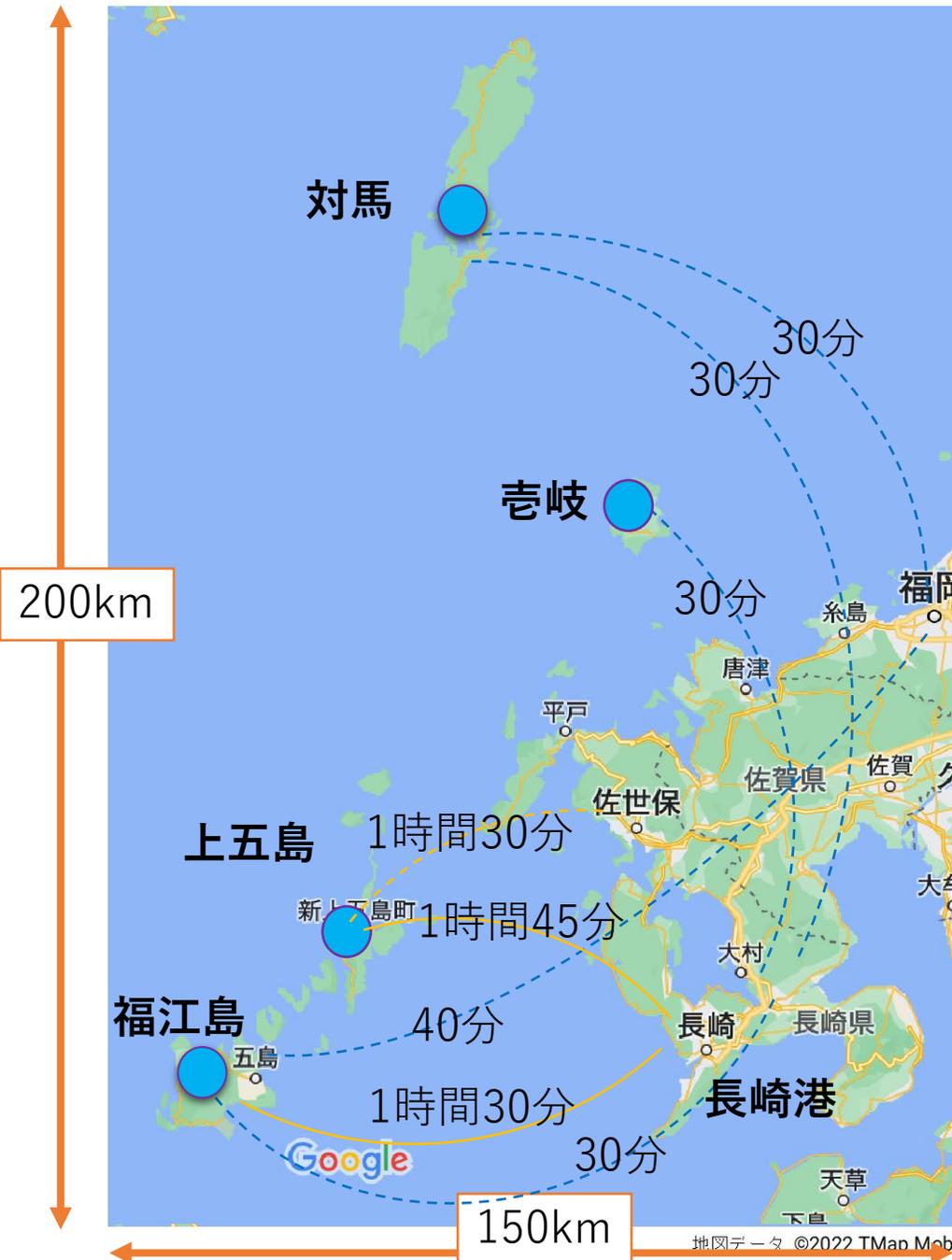
壱岐：134km²、人口25,308人

中通島：168km²、人口16,654人

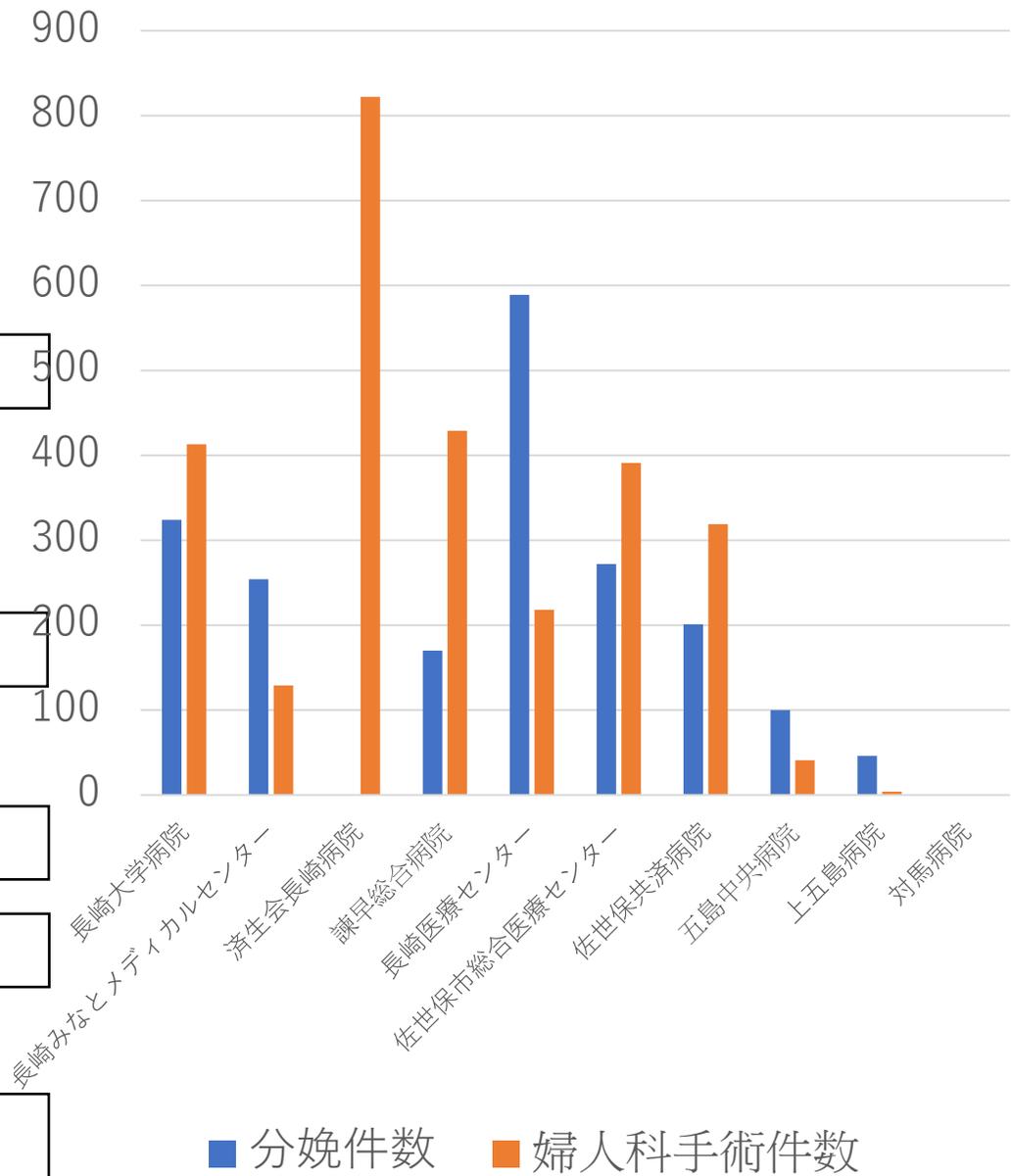
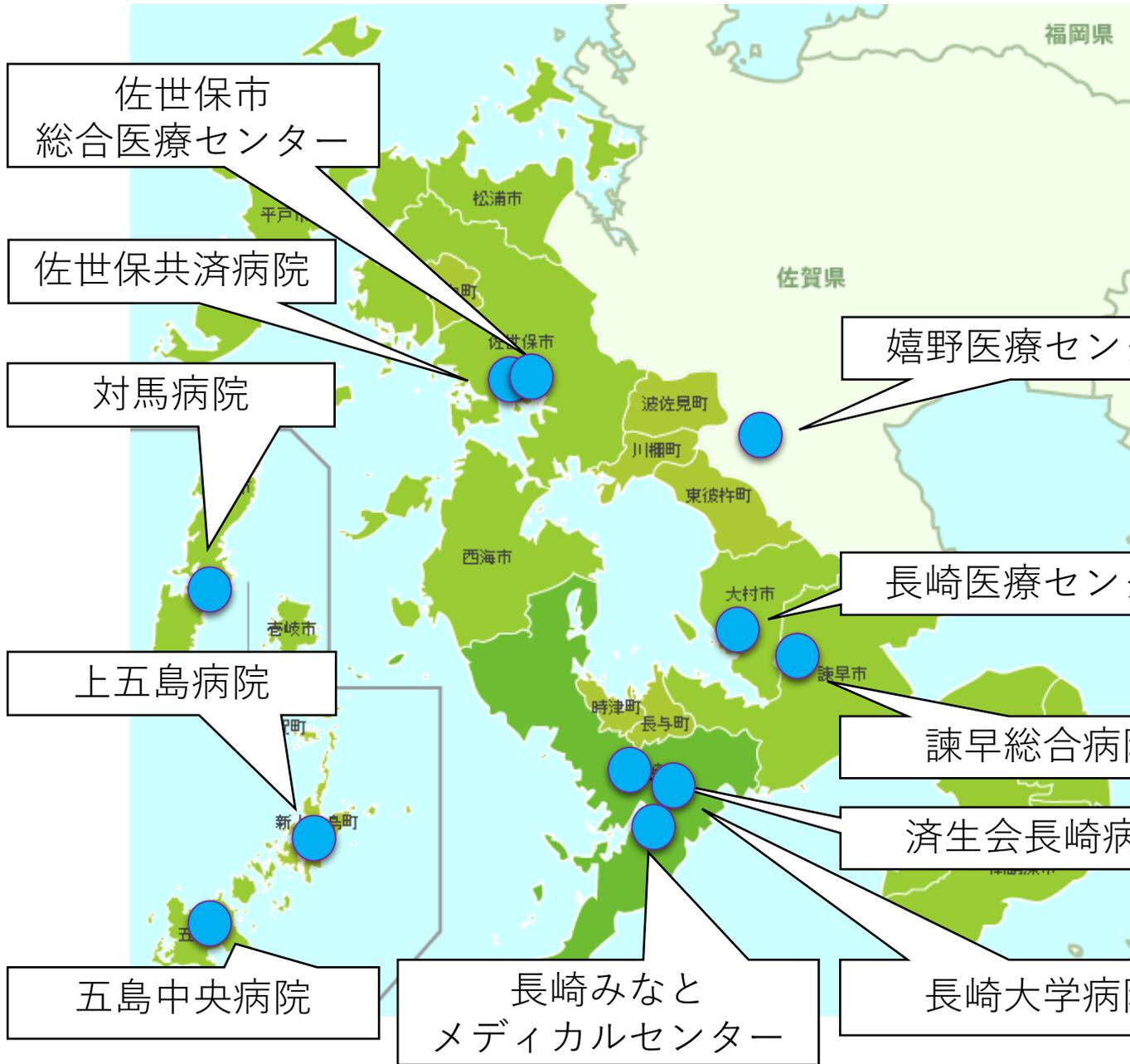
福江島：326km²、人口33,089人

人口は令和3年9月の住民基本台帳より

- 空路
 - 航路
 - 産婦人科のある総合病院
- 離島への産科および婦人科医療支援が必要



長崎県内の産婦人科医が常勤している総合病院



離島への産婦人科医療支援



1名派遣
未当直医の派遣



- 産科の医療支援
胎児スクリーニング
ハイリスク妊婦の抽出
(周産期専門医、超音波専門医)



- 婦人科の医療支援
腹腔鏡手術、悪性腫瘍手術
(内視鏡技術認定医、婦人科腫瘍専門医)

サブスペシャリティを取得することで
高収入を得られる外勤に行くことができる。

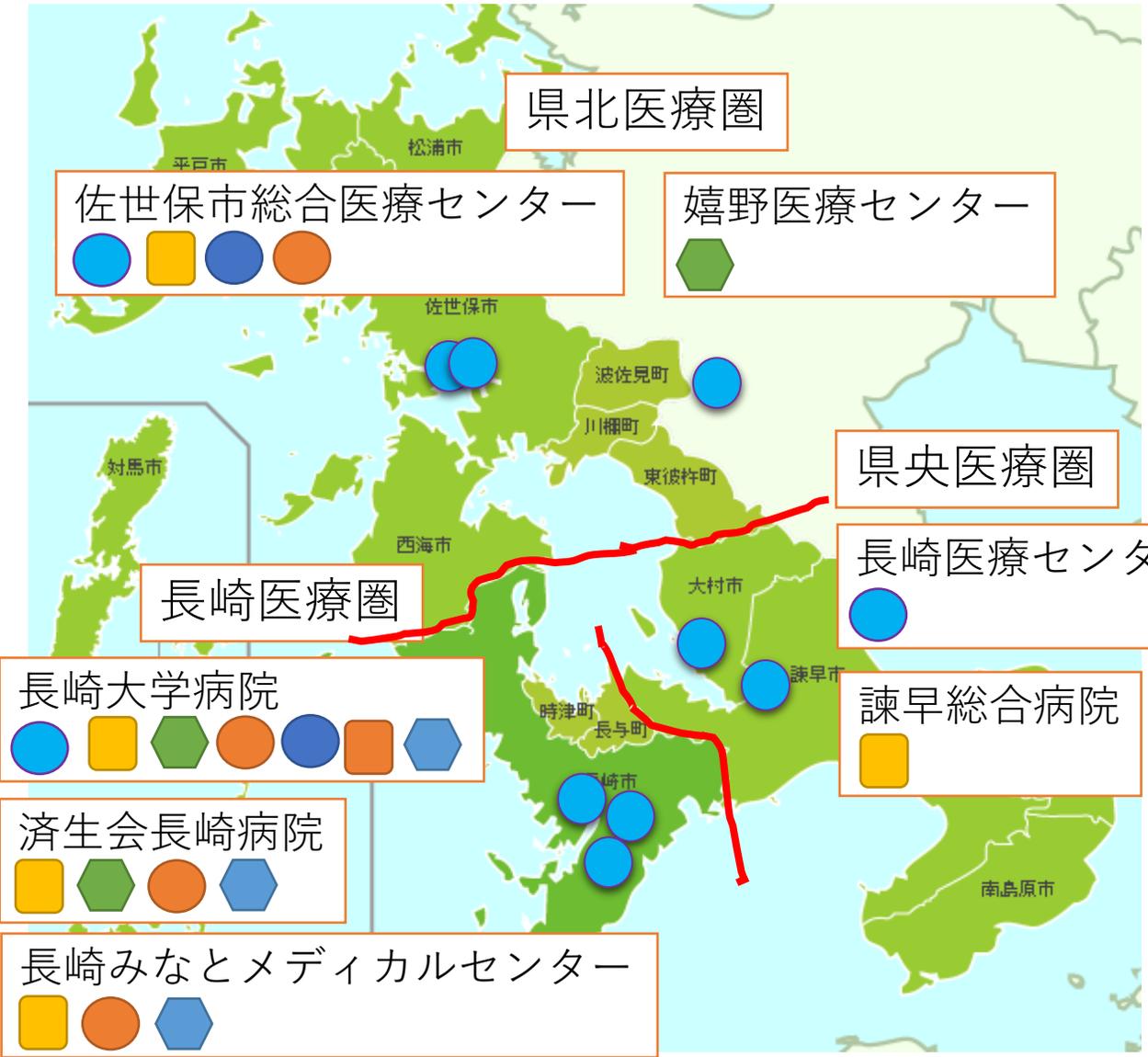


スクリーニング外来
の週末当直医の派遣
手術の応援

サブスペシャリティを取得した医師に対して
インセンティブを与え、サブスペシャリティ
取得に対するモチベーションアップ



長崎県の産婦人科における機能的集約化



各医療圏に産科領域、婦人科領域の専門医をバランスよく配置し、医療の質の維持を確立した。

- 日本周産期・新生児医学会専門医(母体胎児)
- 日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医
- 日本婦人科腫瘍専門医
- 臨床遺伝専門医
- 超音波専門医
- 生殖医学会専門医
- 女性医学会専門医

県央・県北医療圏への 産婦人科医療支援

- 婦人科医療の充実：
嬉野医療センター・諫早総合病院
腹腔鏡手術(婦人科内視鏡技術認定医)
悪性腫瘍手術(婦人科腫瘍専門医)
- 常勤医の負担軽減
外来医師および宿日直医師の派遣

- 日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医
- 日本婦人科腫瘍専門医



地域医療を支えるための施策 ～働き方改革のためのワーキンググループ～



- 長崎県内の各医療圏から代表者を指名
- 総合病院とクリニックの医師を1名ずつ選出



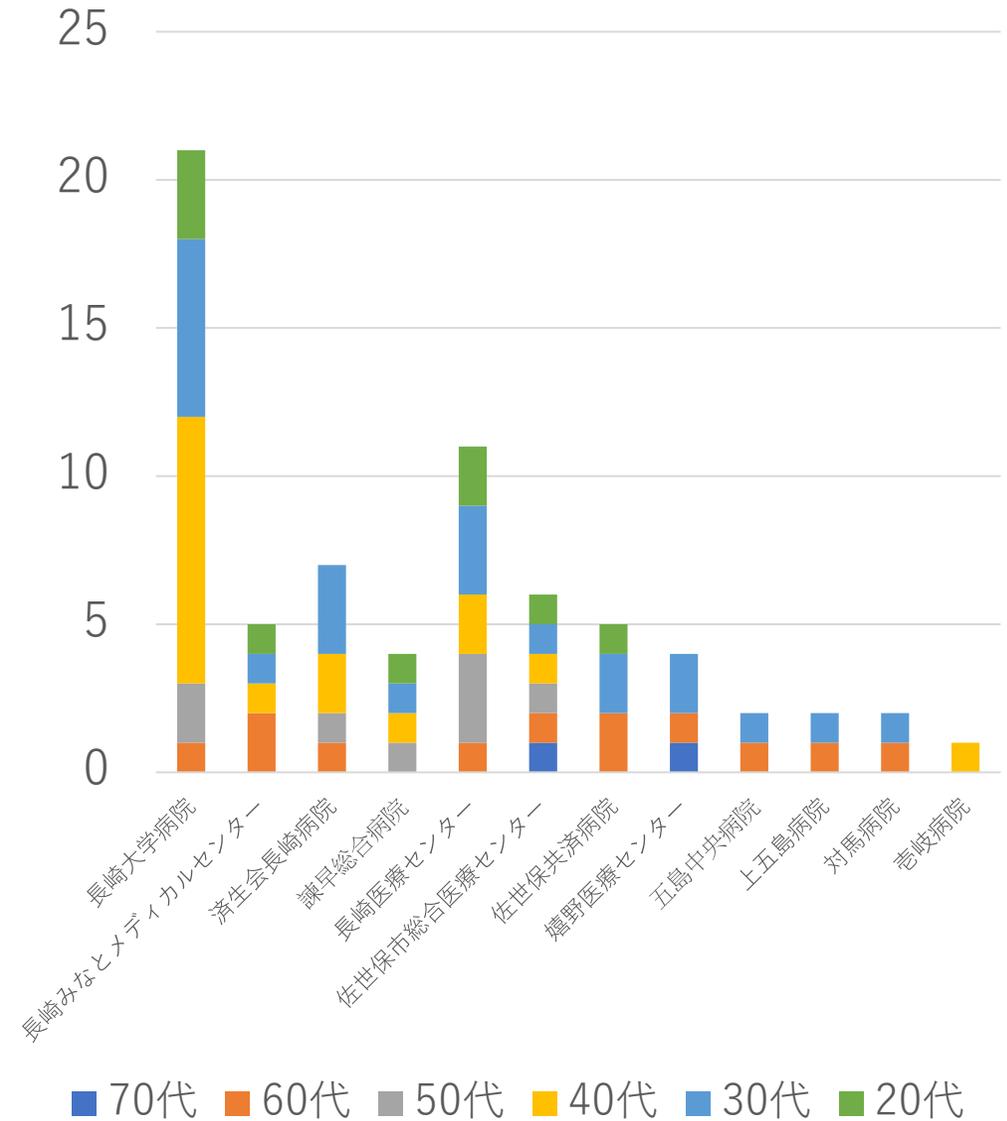
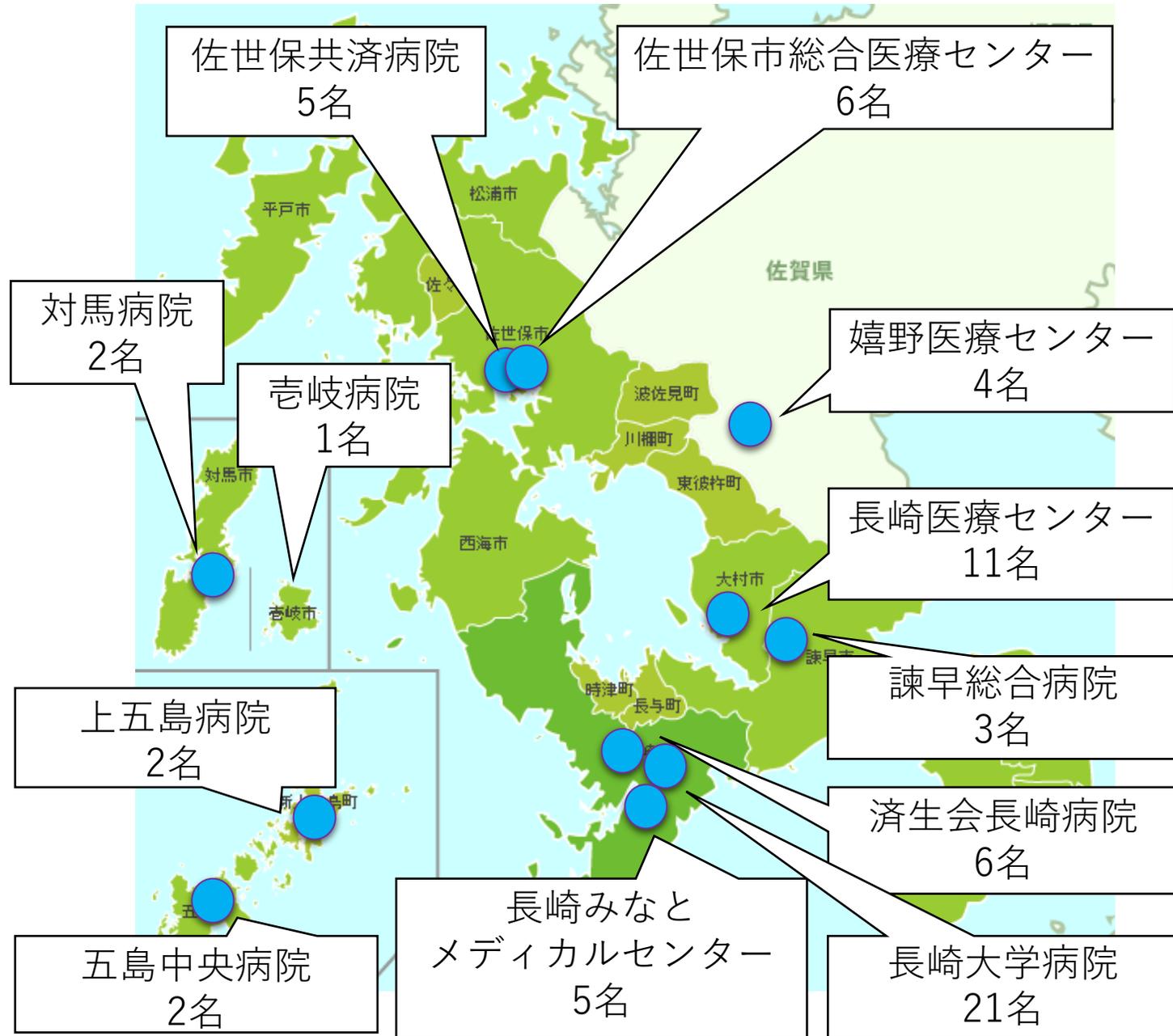
- 各医療圏における宿日直体制を含む医療体制について検討する。



長崎県の産婦人科における働き方改革の課題 ～最新医療の導入と地域医療の安定化のために～

1. 機能的集約化
2. 人材確保
3. 自己研鑽(やりがい)

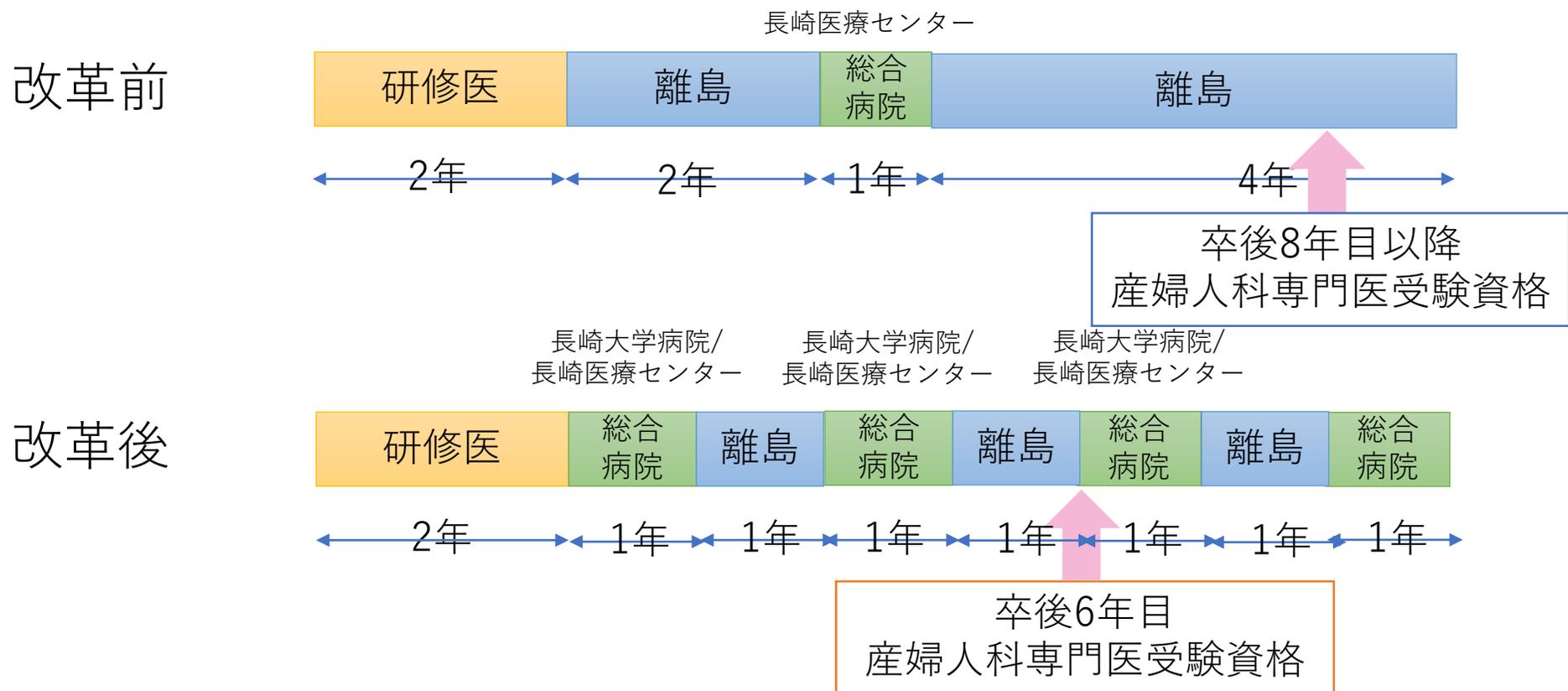
長崎県内の総合病院に勤務する産婦人科医師数(68名)



離島の産婦人科医療を支えるための人材確保 ～離島を担う地域枠医師の研修制度改革～

長崎県と交渉し地域枠の研修医が産婦人科を専攻した場合に限り、研修医修了後の7年間で3年を総合病院(長崎大学病院もしくは長崎医療センター)で研修可能とした。

➡ 2022年度の地域枠医師が8年ぶりに産婦人科を選択した。



地域医療を支えるための人材確保 Nagasaki Plus One Project(NPOP)



3年間で6回実施した。
長崎大学産婦人科学教室同窓会の支援を受けて開催している。

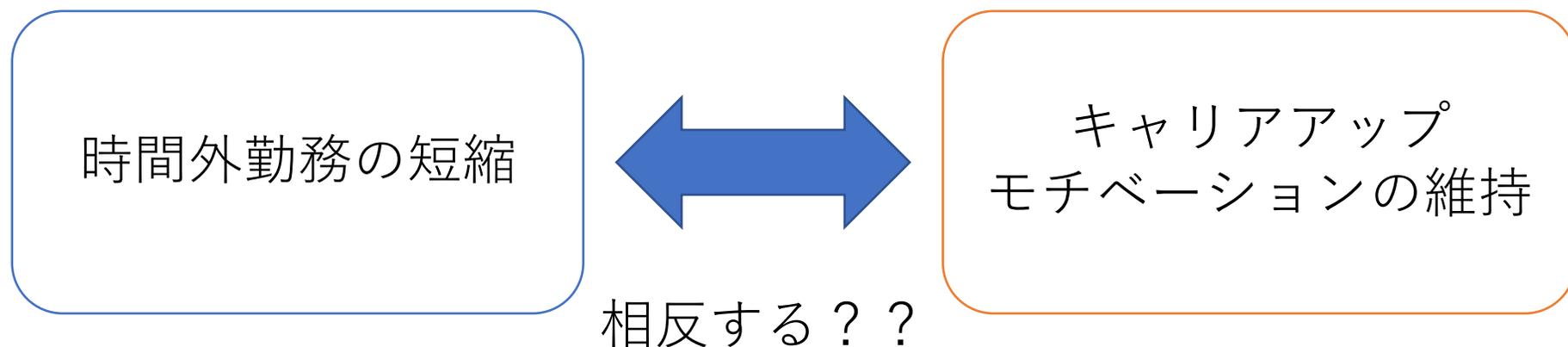
「産婦人科の未来を支える基金」
毎年、参加者から入局者を得ている。



長崎県の産婦人科における働き方改革の課題 ～最新医療の導入と地域医療の安定化のために～

1. 機能的集約化
2. 人材確保
3. 自己研鑽(やりがい)

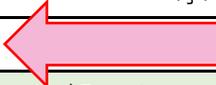
働き方改革と自己研鑽(やりがい)



- 時間外勤務の短縮することで自己研鑽の時間を増やす。
- 早い時期に研究の面白さや日々の臨床から研究につながる「やりがい」を見つける。

長崎大学産婦人科 週間予定表

	月	火	水	木	金
7:30~8:30		大学院リサーチカンファ 朝のミーティング	朝のミーティング	朝のミーティング	朝のミーティング
			カルテ回診		
		手術・病棟業務	病棟業務		
		新患外来(北島道夫)	新患外来(三浦清徳)		
13:30~14:30			腫瘍外来	午後産科外来	内分泌外来
14:30~15:30				産科カンファレンス	
15:30~16:30			医局会		
16:30~17:00			抄読会		
17:20~18:00			臨床研究報告会		
19:00~20:00			講演会		



～働き方改革と地域医療の安定化のために～ それぞれのバランス



機能的集約化と
最新医療の導入



人材確保



自己研鑽(やりがい)



まとめ

- 医師の時間外労働時間を減らすための努力を医局として推進した。
- 長崎県における働き方改革には離島や僻地を含む地域医療を維持するため、長崎独自の機能的集約化と人材確保が必須である。
- 働き方改革と自己研鑽(やりがい)は相反するものではなく、共存するものとしてバランスをとっていくことが重要である。